

「診療所への送迎事業」

～八代地区での新たな試みの紹介です～



八代地区社会福祉協議会
徳本 仁さん

八代地区の課題

- 医療機関がない 唯一熊北診療所
木曜日の午後のみ
- 医療機関・買い物弱者が多い
- 若者が定着しない 高齢者が多い
高齢化率 43%
- 高齢者の生きがいづくり 若者に魅力ある地域
- 空き家が多い その活用
- 便利屋さんの立ち上げ

・地域特性、地域課題

熊北診療所開業医誘致運動

- 平成17年突如 無医地区となる。
- 住民誘致運動 市・市社教に相談
- 平成18年 松本医院の松本先生が木曜日
午後のみ開院
- それでもいけない交通弱者
- お互いの車に対応 X タクシー待機 X

・計画①

環境整備ができた

- バス会社・タクシー会社の了解
- 万一事故が起きた時の保険での対応
- 運輸局の許可
- 地元 鶴里コミュニティ協議会・自治会連合会
八代地区社会福祉協議会の合議
- 予算的な問題解決
- 熊北診療所との協議 電話対応等
※車両提供者・運転者募集

・計画②

予算化の問題(3ヶ月試行期間)

- 車両提供者への謝礼 2000円(13週)
- 運転者への謝礼 2000円(13週)
- 車利用者への負担 100円(一人)
- 雑費 3000円
- 総予算 $55000 - 6500 = 48500$

・試行実施

熊北診療所送迎車3ヶ月試行



・試行実施

3ヶ月試行期間の利用状況

9月利用者数	延べ22名
10月利用者数	延べ22名
11月利用者数	延べ30名
3ヶ月利用者数の合計	延べ74名
経費 運転者謝礼	$2000 \times 13 = 26000$ 円
車両提供者	$2000 \times 13 = 26000$ 円
雑費	3000円
利用者からの収入	7400円
差し引き	47600円

・結果状況

送迎車アンケート結果 50名

- 50名中44名提出 88%の結果
- 送迎車を利用したか

利用した	20名
利用しなかった	24名
- 今後も送迎車を希望するか

希望する	37名
希望しない	7名
- 負担金100円について

高い	0名
安い	17名
適当	27名

・アンケート

今後のことについて

- 第2期試行期間として(12月から3月末まで)利用者・希望者のために継続送迎車・運転者のあること
- 経費 スポンサーを期待して(3者協議)末年度(4月からは)はもっと展望が開けることを期待して
- ※交通弱者・買い物弱者・医療問題解決のきっかけになれば……。

・今後の展開

—ゆうあい便 チラシ(現在も第二期試行期間で、三月末まで運行)—

熊北診療所への送迎事業


送迎車を設置することにより診療所に行きたくても通院が困難な方・行き帰りに苦勞しておられる方の負担を軽減し、今後交通弱者・買い物弱者のための課題解決に発展させたい。

試行期間	9月～11月
実施日	毎週木曜日 午後
対象	八代地内の住民希望者
開始	9月6日～13回
送迎車	住民より車両貸与者募集
運転者	住民より募集
経費	地区社協で負担

実施関係団体

- 鶴里コミュニティ協議会
- 八代地区自治会連合会
- 八代地区社会福祉協議会





熊北診療所 送迎車(友愛便)

12月からも継続(第2期試行期間3月末まで)ご利用下さい

1 ご利用の方は今まで通り熊北診療所に
木曜日午後13時30分～16時30分
の間に電話してください(送迎車が迎えに行きます)
電話 91-0100です


2 利用者は1人100円のご負担がいます。
往復乗られても片道でも同じです。送迎
の距離に関係ありません。(八代地内に限定)

3 万一事故のあったときは送迎車に掛けて
ある保険が適用出来ますが、それ以外の
保障・責任は負いかねます。ご了承の上
ご利用ください。

※雪・凍結等で送迎に危険と判断された
場合は中止します。ご了承下さい。

鶴里コミュニティ協議会
八代地区自治会連合会
八代地区社会福祉協議会

問い合わせ先 91-2036 徳本 仁



送迎車貸与くださる方
募集します。(木曜日午後のみ)

地域の実情から、問題提起をされ、行政や各機関と連携、準備、実施された試みです。現在、送迎車は徳本さんの自家用車等を使用。運転は、二種免許をもった地域のかたが2名で行われています。